

XXXXXXXX株式会社御中

脊髄損傷が『障害』ではない社会を目指して —日本せきずい基金の活動紹介—



2011年X月X日
NPO法人 日本せきずい基金

日本せきずい基金の基本理念

Vision

せきずい損傷が『障害』ではない社会の実現を目指します。

せきずい損傷はすべての人に突然起こりうる可能性があります。
健常者に突然起こることで、損傷者の身体的・精神的な負荷と不安は多大となります。
さらに家族や周囲の方々にも大きな負荷がかかるのが実情です。
現時点では、医療面でも社会生活面でもケア・システムは不十分といわざるを得ません。

日本せきずい基金は、せきずい損傷者が、「誇りと責任を持って自立する社会」の実現を目指して、生活・医療環境への支援活動を推進していきます。

Mission

医療の領域に軸足を置いた「自立と治療の灯台」になります。

日本せきずい基金は、医療を中心として、自立と治療の「今とこれから」を指し示す灯台として、開かれた活動を推進します。

国内外の研究者・医療従事者や患者団体との連携を強化し、研究・治療情報やヘルスケア・リハビリ情報などの最新・正確・具体的な医療情報を発信し、損傷者の自立に向けたQOL向上を促進します。

さらに、救急措置・早期リハビリなどの医療環境強化と、再生医療の基礎・臨床研究環境の強化のために、他疾病患者団体と連携し行政・マスコミへの働きかけを行うとともに、再生医療の研究者を直接支援していきます。